



雄水関所

雄水関所設置400年記念
安中市学習の森ふるさと学習館 第二十四回企画展

令和5年(2023)は元和9年(1623)に現在の地へ雄水関所が設置されてから400年となります。

江戸時代の関所の役割は、「入り鉄砲に出女」といわれる江戸に入る武器類と江戸から出て行く女性に対する監視であり、雄水関所では通行人の荷物の中身までも厳しく取り締まりました。明治2年(1869)に雄水関所は廃止され、関所に関する建造物は全て解体されました。昭和30年(1955)に雄水関所跡が県指定史跡となったことをきっかけに、昭和35年(1959)には雄水関所の門が現地に復元され、現在に往時の姿を伝えています。

安中市には、雄水関所に勤めていた役人の記録である「後関家文書」をはじめ、雄水関所に関する貴重な資料が数多く残されています。本企画展では古文書や写真・記録から、雄水関所が歴史の中で果たしてきた役割などを紹介いたします。

画：真田重吉「横川関所東門」安中市所蔵

令和5年

10月21日(土)

令和6年

▶ 2月19日(日)

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

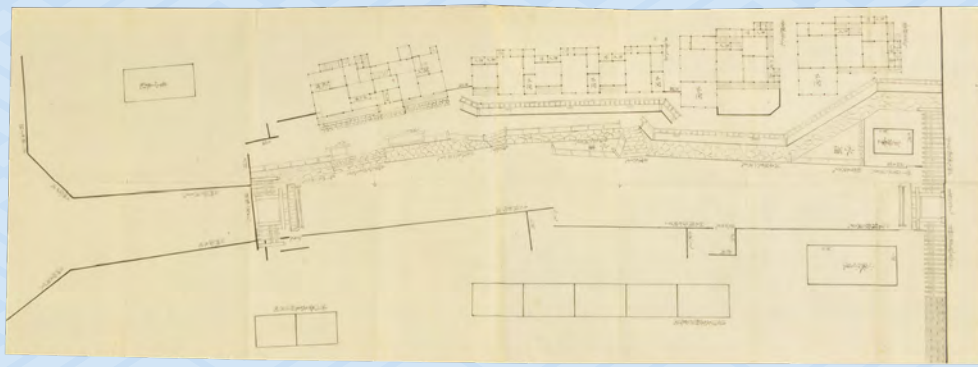
入館料

一般100円、団体(20人以上)80円
高校生以下無料

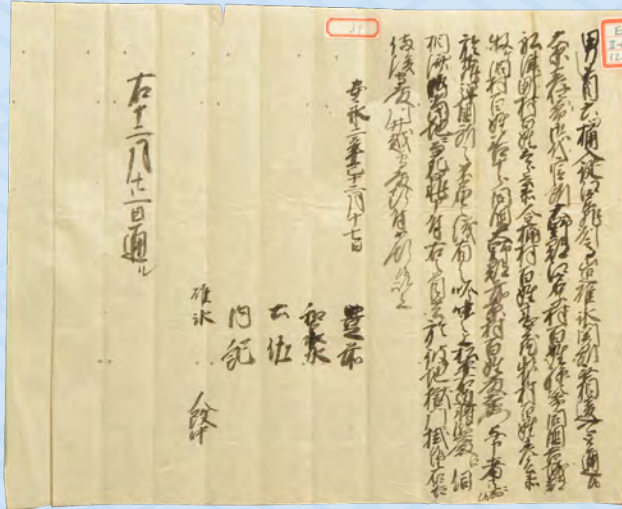
休館日

毎週火曜日 11月8日(水) 11月24日(金)
12月27日(水)～1月3日(水) 1月10日(水) 2月14日(水) 2月15日(木)

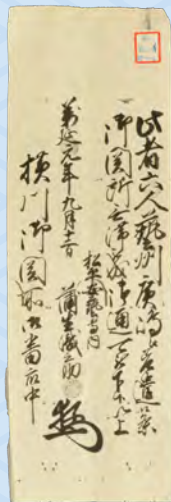
安中市学習の森ふるさと学習館 ANNAKA CITY MUSEUM OF HISTORY 群馬県安中市上間仁田951 027-382-7622



▲ 碓氷御関所絵図 (小野直文書 安中市所蔵)



▲ 首の通行手形写 (後閑家文書 個人蔵 安中市寄託)
江戸で処刑された6名の百姓の首を伴って碓氷関所を通る際に使用された。遺体の通行も管理されていた。



▲ 武士の通行手形 (後閑家文書 個人蔵 安中市寄託)



▲ 岐蘇路安見絵図 (河辺桑揚著 安中市所蔵)
宝暦6年に作成された旅行案内書。絵図とともに土地の歴史や行程などの説明書きがある。左頁の罫に囲まれている部分が碓氷関所。



現在の碓氷関所跡。
昭和35年に復元された。
一部に江戸期の関所の建材が使用されている。

関連イベント

各回定員 70名 (先着順)、事前予約は不要です。
参加をご希望の方は当日、各開催場所へ直接お越しください。

講演会 会場：ふるさと学習館 市民ギャラリー 時間：13時30分～15時30分 ※13時開場

■ 第一回「交通史の中の碓氷関所」

■ 第二回「近世上州の関所とその役割
— 中山道碓氷関所を中心に —」

日程：11月18日 (土)

日程：12月16日 (土)

講師：丸山雍成氏 (元九州大学名誉教授)

講師：岡田昭二氏 (安中市中山道碓氷峠整備検討委員会委員)

碓氷関所 現地見学説明会

場所：安中市観光機構 (安中市松井田町横川 441) 前集合
日時：1月20日 (土) ① 10:30～ ② 14:30～ (1時間程度、各回の説明内容は同一)
案内：碓氷関所保存会会員

安中市学習の森ふるさと学習館

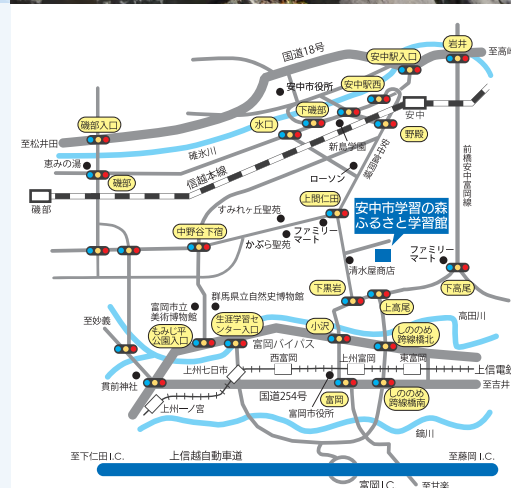
会期やイベントは変更・中止になる場合があります。お出かけの際はホームページなどで最新情報をご確認ください。

☎ 379-0123 群馬県安中市上間仁田 951

☎ 027-382-7622 (Fax 027-382-7623)

✉ furusato@city.annaka.lg.jp

🌐 <https://www.city.annaka.lg.jp/gakushuunomori/>



- 🚗 JR 信越線「安中駅」からタクシーで約15分 乗り合いタクシー (日・祝日運休) で約20分
- 🚗 上信電鉄「上州富岡駅」からタクシーで約10分
- 🚗 上信越自動車道「富岡 IC」から約20分
- 🚗 上信越自動車道「松井田妙義 IC」から約25分